

「平成19年度わたしがつくったマイバック環境大臣賞」の受賞作品展示  
環境省との協働による3R普及啓発活動の実施状況等報告

実施団体	団体名	磐田市		
	所在地	静岡県磐田市国府台3-1		
	担当(所属・氏名)	生活環境部環境衛生課ごみ減量リサイクル推進係 山内・鈴木		
	連絡先(電話)	0538-37-4812	連絡先(fax)	0538-037-5565
	連絡先(Eメール)	<a href="mailto:kankvoeisei@city.wata.lg.jp">kankvoeisei@city.wata.lg.jp</a>		

受賞作品の 展示	展示期間	平成20年1月19日(土)
	展示場所	磐田市 アミューズ豊田 展示ホール
	展示方法	展示用ボードに固定し展示した。



マイバック環境大臣賞説明パネル  
児童部門・生徒部門受賞作品



消費者部門(かさ使用/かさ以外)・事業者部門作品



インターネット選考部門作品



熱心に見学・説明を受ける市民の皆さん



マイバック展示販売 (いわた消費者の会)



紙のリサイクル(いそじ会・豊岡パピルスの会)

	実施日時	平成20年1月19日(土) 午後1時30分～3時30分まで
	実施場所	磐田市 アミューズ豊田 ゆやホール
	イベント名	いわた消費者のつどい 「いま、自分にできることから始めよう」
	参加者	市民・いわた消費者の会・豊田ごみを考える会・いそじ会・豊岡パピルスの会・NPO法人マリプロジェクト・浜松友の会
協働による 3R普及啓発 活動の実施	プログラム	○いわた消費者の会会長挨拶 ○環境省3Rマスター白井 貴子氏講演「地球となかよくね」 ○環境省廃棄物リサイクル対策部リサイクル推進室長 西村 淳氏講演 「3Rわたしたちにできること」
	内容	○環境省3Rマスター白井 貴子氏講演「地球となかよくね」 ・自分のいたいことだけを表現して歌っていて限界を感じていた時に、ロンドンでふと目にした野生のマーガレットから自然環境の大切さを再認識し、この気づきを出来るだけ多くの人々に伝えることが1つの使命であると思えた。生活をこの視点で見るとごみの分別とか水の使い方、電気の使い方などほんの些細なことでも工夫でき、未来の人々・あらゆる生き物にこのすばらしい“地球”をつないでいけるよう、より地球環境に優しい生活をするを広く皆さんに伝えていきたい。 ○環境省廃棄物リサイクル対策部リサイクル推進室長 西村 淳氏講演 「3Rわたしたちにできること」 ・平成19年度わたしがつくったマイバック環境大臣賞創設の経緯と紹介 ・わたしたちの生活と「容器包装リサイクル法」 見直そう。身近なことから少しずつ。 大量消費・大量リサイクルの社会構造は、市民一人ひとりの意識の変革により、経済の構造をも巻き込んで循環型社会構築へと変えることができる、いま自分にできることから始めよう。
	その他	・いわた消費者の会よりクイズラリー回答者・HOPE宣言記入者に小風呂敷がプレゼントされた。 ・環境省に対してコンビニ・スーパー小売店などの24時間営業の規制・全国に蔓延している自動販売機設置への規制やわかりにくい容器包装プラスチックからわかりやすいリサイクルプラスチックへの変更等の要望が出された。



いわた消費者の会 会長挨拶



3Rマスター白井 貴子氏講演



環境省廃棄物リサイクル対策部リサイクル推進室長 西村 淳氏講演



磐田市のごみの分別 (豊田ごみを考える会)



ダンボール堆肥(いわた消費者の会)